

会 議 録

1 会議名

令和4年度第12回柿崎区地域協議会

2 議題(公開・非公開の別)

(1) 自主的審議事項(公開)

・柿崎区内の保育園の今後のあり方について

(2) 報告事項(公開)

・J-ホールディングスグループの整理について

・柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告

(3) その他(公開)

3 開催日時

令和5年2月14日(火) 午後6時から午後7時10分まで

4 開催場所

柿崎地区公民館 3階 集会室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者(傍聴人を除く) 氏名(敬称略)

・委員：吉井一寛(会長)、白井一夫(副会長)、岩野秀樹、貝谷雅子、片桐宏樹、

片桐充、小出祥世、小山慶、武田正教、中村誠、蓑輪和彦、吉村正

・事務局：柿崎区総合事務所 新部所長、柿村次長、滝澤産業グループ長、

田原建設グループ長、池田市民生活・福祉グループ長、

小林教育・文化グループ長、熊木地域振興班長、大場主査

8 発言の内容(要旨)

【柿村次長】

・地域協議会の開会を宣言。

- ・薄波清美委員の欠席を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明。

【吉井会長】

- ・会長挨拶。
- ・会議録署名委員に中村誠委員を指名。
- ・自主的審議事項(1)柿崎区内の保育園の今後のあり方についての①町内会長及び保護者会役員への周知文書（案）について小山委員長から説明をお願いします。

【小山委員】

- ・資料 1、資料 2、別紙 1、別紙 2 により町内会長及び保護者会役員への周知文書（案）について説明。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから質問、提案等があったらお願いします。

【片桐充委員】

- ・前々期からの継続の審議事項をこの短期間でまとめ、素晴らしいと思う。この内容で進めていただきたい。

【吉井会長】

- ・他にないか。それでは、今月 25 日の町内会長便で町内会長へ文書を配布し、同じタイミングで保護者会役員へ文書を配布するというスケジュールで進めさせていただく。
- ・次に②柿崎区内の保育園の今後のあり方に関する意見書（案）について、小山委員長から説明をお願いします。

【小山委員】

- ・資料 3 により柿崎区内の保育園の今後のあり方に関する意見書（案）について説明。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから意見等があったらお願いします。

【片桐充委員】

- ・素晴らしくまとめられており、この内容で進めていただきたい。

【吉井会長】

- ・みんなの保育園を考える会以外の委員から意見をお聞きしたい。

【小出委員】

- ・よくここまでまとめていただいた。私もこの方向性しかないと思う。これが表に出ると色々なことが起こると思うが、柔軟な対応をしながら、皆でクリアしていきたいと思う。

【中村委員】

- ・皆さんが言われているとおり、よくまとまっていると思う。できるだけ早くこれが実現できるように市の方も努力していただきたい。

【蓑輪委員】

- ・保育関係の問題が報道されている。意見書（案）の最後に保育士の配置を充実させることとあるが、社会的な問題も含めてしっかりとした対応を行政にお願いしたい。

【片桐宏樹委員】

- ・大変素晴らしいと思う。園児に対しての保育士の数が少ないという状況が何十年も変わっていないという話を聞くので、そこを改善して行ってほしい。

【吉井会長】

- ・今後のスケジュールは、町内会長と保育園保護者会役員へ今月末に文書を送付し、意見等があれば事務局へ連絡をいただきたいとのことになっているため、それを待って、来月の地域協議会で協議し、3月または4月に市長へ意見書を提出したいと思う。
- ・他に意見がなければ、これで進めさせていただきたい。前期の地域協議会で意見書を出そうかというところまで行ったが、最終的に委員全員が賛成しないと意見書を出さないというのが暗黙の了解であった。今回も皆さんが全員一致で意見書を出すということで行きたいがよろしいか。

（はい）

- ・感謝する。長年やってきた大きな山を1つ越えさせていただいた。
- ・次に報告事項(1) J-ホールディングスグループの整理について、滝澤産業グル

ープ長から説明をお願いします。

【滝澤グループ長】

- ・資料4によりJ-ホールディングスグループの整理について説明。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから質問、意見等があったらお願いします。

【片桐充委員】

- ・経営改善計画概要の9ページのアクションプラン・数値目標の指定管理料についてコロナ前の実績よりも合併後が増えているがどうしてか。エネルギー価格補填金についても大きいのではないか。これで存続できるのかどうか非常に不安である。指定管理料について市で承知している数値なのかを聞きたい。

【滝澤グループ長】

- ・R5.3期は令和4年度であり、まだコロナの影響を受けていることから、指定管理料が上がっている。しかし、来年度、再来年度は徐々に下がっていくと見込んでいる。

【小出委員】

- ・今後、民間活力を入れるという方向性に進むとしても高齢者が300円程度で日帰り温泉を1日楽しめるということは、民間では困難だと思うため、市で造った施設として、そのことだけは守ってほしいということをお伝えしたい。

【滝澤グループ長】

- ・施設を造った時の目的は、大方、市民の皆さんの健康増進である。ただし、市内には民間の温浴施設もあり、民業圧迫という部分がある。それから、指定管理料、老朽化による修繕料等に市民の税金を充てているという面もある。また、頸北地区では、柿崎区、大潟区、吉川区の近隣に3つの温浴施設があること等も踏まえて、今後、どのような形がいいのか、地域の皆さんの声を聞きながら、施設の方向性について検討していかなければならない。

【吉井会長】

- ・他に委員の皆さんから意見、質問等はないか。

(なし)

- ・次に(2)柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告ということで、空き家活かそうプロジェクト会議について蓑輪委員長からお願いします。

【菘輪委員】

- ・資料 5 により、第 25 回柿崎空き家活かそうプロジェクト会議の協議結果を報告。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから質問、意見等があったらお願いします。
(なし)
- ・次に地域活性化の方向性の作成検討会について、小出代表から進捗状況の報告をお願いします。

【小出委員】

- ・昨年 5 月に市長から各地域協議会に地域活性化の方向性の作成の依頼があり、全委員から方向性と構成要素を作成していただき、9 月の地域協議会で、まとめるにあたり、委員会を作って行うこととなり、10 月の地域協議会終了後に第 1 回の検討会を実施し、委員の皆さんから出していただいた構成要素をカード化し、グループに分ける作業を進めながら考えて行くこととなった。
- ・11 月、12 月とキーワードのカードを K J 法に基づき作業を進め、グループ分けと絞り込みの作業を進めた。
- ・1 月に進めてきた土台をベースに何を作ろうかというブレインストーミングを実施した。
- ・来月の地域協議会で、たたき台を皆さんにお示しした方がよいと思っており、今日の地域協議会終了後の検討会で考えようと思っている。
- ・柿崎区の強みは「米山」ということは、検討会の中で共通認識となっている。上越市は自然が豊かだが、柿崎区にしかないという「米山」である。「米山」というキーワードをベースに考えて行こうということで話はまとまっている。
- ・たたき台ができた段階で、皆さんに考えていただきたい。

【吉井会長】

- ・それでは、5 その他に移る。事務局から今後のスケジュールについての説明をお願いします。

【熊木班長】

- (1)第 5 回地域活性化の方向性の作成検討会について説明
- (2)令和 4 年度まちづくりフォーラムの開催について説明

(3)第 26 回柿崎空き家活かそうプロジェクト会議の開催について説明

(4)第 8 回柿崎区地域協議会だより編集委員会の開催について説明

(5)第 13 回柿崎区地域協議会の開催について

【吉井会長】

- ・配布物の説明について事務局からお願いする。

【熊木班長】

- ・吉川区地域協議会だより第 46 号、令和 4 年度吉川区地域活動支援事業活動報告会について説明。

【吉井会長】

- ・その他ないか。
(なし)
- ・他になければこれで終了する。

【白井副会長】

- ・地域協議会の閉会を宣言。

(午後 7 時 10 分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL : 025-536-6701 (直通)

E-mail : kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。